

23 February 2007
MR/E04/06



**UNITED NATIONS
UNIVERSITY**

Office of Communications
53-70, Jingumae 5-chome
Shibuya-ku, Tokyo 150-8925
Japan

Tel.: +81-3-3499-2811
Fax: +81-3-3499-2828
E-mail: media@unu.edu
Website: <http://www.unu.edu/>

For use of the media –
not an official record

国連大学、模擬国連（MUN）日本代表団を支援

内容： 模擬国連（NMUN）研究発表
日時： 2007年2月28日（水）、午前9時30分～午後5時30分
場所： UNハウス（渋谷区）
主催： 国連大学
模擬国連は非営利団体「全米大学会議協会（NCAA）」によって開催されている

参加大学：

神戸大学、大阪外国語大学、京都大学、大阪市立大学、関西学院大学、横浜市立大学、早稲田大学、神戸市立外国語大学

- 模擬国連は、参加者が指定された国の代表者となって行う、国連における会議のシミュレーションである。会議の目的は、議題となった問題の総合的な解決策となる決議を採択することである。決議案は投票にかけられ、各国が1票ずつ投票権を持つ。
- 国連大学と模擬国連委員会は、よりグローバルなものの考え方や国連への興味を促し、日本の高等教育との関係を築くため長年協力関係にあり、日本からより多くの学生が模擬国連活動に参加するよう促している。
- 3月にニューヨークで開催される模擬国連全米大会には、約10名の日本の大学生が参加する。
- 国連大学で行なわれる研究発表では、模擬国連会議全米大会代表団が、出席する委員会となり、指定国コンゴ民主共和国の立場や政策についての発表を行う。
- 発表は①健康と環境、②平和と安全保障、③復興と開発、④越境組織犯罪という4つのテーマ別セッションに分かれて行う。
- 模擬国連は、参加者が国連や現在の国際問題についての理解を深め、よりよいグローバル市民になるための準備をすることを目指す。
- 50年以上にわたり、教師も学生もこのインタラクティブな学習体験を楽しみ、そこから多くを学んできた。模擬国連は、若者が世界的な問題を研究し話し合うきっかけとなるだけでなく、調査能力、文章力、弁論能力、問題解決や合意形成、紛争解決、妥協と協力など、一生を通じて役に立つ技能を磨く上での励みとなるものである。

取材ご希望の方は、国連大学広報部、担当：谷野（やの）（TEL：03-5467-1311、[e-mail: media@unu.edu](mailto:media@unu.edu)）までご連絡ください。

MEDIA ALERT